

2019年度

事業計画書  
収支予算書

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

一般社団法人おいでん・さんそん

# 2019年度 事業計画

## (2019年4月1日～2020年3月31日)

### I 基本方針

一般社団法人おいでん・さんそん（以下「一社OS」という。）は、都市と山村が抱える課題をひとつながりのものとして捉え、都市と山村それぞれが持つ強みを生かして支え合い、新しい魅力や価値を生み出し、人口減少、高齢社会の下でも、さまざまな暮らしが選択でき、持続可能で人々が幸せに暮らせる社会の実現をめざす。

このため一社OSは、公の信用と民間の柔軟性、機動力、専門性を生かし、志を共有する住民、行政、NPO、専門家がネットワークを広げ、共に汗を流して、都市と山村、人と人、地域と企業をつなぎ、課題に寄り添い、学び、探求し、得られた知見を広く発信する。

一社OSとして歩み始め3年目となる2019年度は、目指す社会実現に向けた新たなフェーズのスタートの年度と捉え、おいでん・さんそんセンター業務を中心としつつ、人材育成など新規事業や自主事業としての専門部会事業の飛躍的な推進を図るものとする。

2019年度の重点取り組み事項を以下のとおりとする。

- ① マッチング企業のCSVサポート、新規企業のマッチングを推進し、課題解決、関係人口の拡大を図る。
- ② 定住先進地域のステップアップ支援、立ち遅れ地域への波及、支援に努め、山村地域全体の定住促進の底上げを図る。
- ③ 中間支援組織の立ち位置を生かした豊森なりわい塾の運営による人材の育成、フィールドとなる地域の活性化を図る。
- ④ 「すげの里」指定管理の適確な遂行および拠点として求められる機能の最大化に向けた取組みを推進する。
- ⑤ 「つくラッセル」、「すげの里」など地域拠点との連携、フル活用により事業を推進する。
- ⑥ 「すげの里」を拠点とした食と農部会の本格スタートはじめ、チャレンジングな専門部会事業に努めるほか、里モビ互助会、ローカルメディア事業など、新規分野の自主事業を推進する。
- ⑦ 賛助会員、パートナー会員の拡大に努め、ネットワークの拡大を図る。
- ⑧ 職員の能力、資質向上に努めるほか、新たなフェーズにおける組織および運営のあり方について研究、実践する。

### II おいでん・さんそんセンター運営業務

#### (1) 総合窓口の運営

交流・連携に関する相談、受付、取次ぎ、調整など、総合窓口としての業務を行う。

#### (2) 都市部と山村部の交流コーディネート

- ①山村部における交流イベント・事業の支援
  - ア 交流に関する相談対応及び助言・マッチング
  - イ 交流事業の実施支援及びフォローアップ
- ②企業・団体等のCSR活動及びビジネスマッチング
  - 企業マッチングツアーチラシ等の作成
- ③集落活動支援
  - 集落活動応援隊活動
- (3) いなか暮らしコーディネート
  - ①いなか暮らし総合窓口の運営
  - ②生業モデル事業の支援
    - ミライの職業訓練校運営
  - ③山村に関わる人材の発掘・育成
    - インターンシップ事業
      - ・大学、企業、自治体等からのインターンシップを受け入れ、相互交流を行う。
- (4) 山村の魅力・価値PR
  - ①山村部への移住プロモーション
  - ②いなかとまちのくるま座ミーティング開催
  - ③山村の魅力発信イベントの支援
  - ④ホームページ・フェイスブック等のWEBを活用した情報発信・管理
  - ⑤機関誌の発行
  - ⑥パンフレット等の紙媒体を活用した情報発信
  - ⑦その他必要なPR活動
    - 取組を全国に発信する機会の情報収集に努め、積極的に発信する。

### Ⅲ 豊森なりわい塾

豊田市、トヨタ自動車(株)、NPO 法人地域の未来・志援センター、一社OS が実行委員会を組織、運営する豊森なりわい塾の事務局を担う。

豊森なりわい塾は、豊田市の山村部をフィールドに、「あるく・みる・きく」ことを通して学び、これからの生き方、働き方、社会のカタチを考える人材育成事業であり、以下の視点で取り組む。

- ①フィールドを基軸として活動する中間支援組織としての立ち位置を生かす。
- ②フィールドとなる地域の活性化につながる取組みとする。
- ③塾の新たなフェーズとして、社会的認知度の向上を図る。

### Ⅳ 里山くらし体験館「すげの里」指定管理

豊田市里山くらし体験館「すげの里」の指定管理を2019年度より2021年度までの

期間受託する。運営にあたっては、おいでん・さんそんセンター、すげの里、つくラッセルの連携を重視し、豊かな里山暮らし実現に向けた取組効果の最大化を図るものとし、以下の視点で取り組む。

- ①地域との連携により里山暮らしのモデルをつくる
- ②コーディネート機能、活動拠点機能の強化を図る
- ③宿泊機能のフル活用を図る
- ④中山間地域の「農の営み」を未来につなぐ拠点とする

## **V ネットワークの拡大**

### **(1) プラットフォーム会議**

おいでん・さんそんセンターおよび一社OSの運営に関する協議を行うため、一社OS役員、職員および理事会が認めた者で構成するプラットフォーム会議を、概ね2月ごとに定期開催する。

### **(2) 専門部会**

一社OSがめざす社会の実現に向けた研究・実践のため、テーマを共有する市民、NPO、行政、専門家による「地域スモールビジネス」、「移住・定住」、「次世代育成」、「食と農」、「森林」、「セカンドスクール」、「里モビ」に関する開かれた専門部会を設ける。また、理事会の決定により新たなテーマの専門部会を設け、研究・実践を通じてネットワークの拡大を図る。

### **(3) その他のネットワークの拡大**

賛助会員、パートナー会員の拡大に努め、一社OSを支える裾野の広い人のネットワーク形成をめざす。また、志を共有する多様な取組みに参画、協力する。

新たな情報発信、ネットワーク拡大ツールとして、ローカルメディア事業について研究、試行する。

## **VI 管理・運営体制の充実**

### **(1) 職員の資質の向上と事務システムの確立**

職員の資質の向上と、人材ネットワークの広がりを目指し、各種学会、シンポジウム、研究会、研修会、勉強会等に積極的に参加する。また、一般社団法人としての適正な業務執行のため、スキルの習得、事務システムの改善に務める。

### **(2) 委員会および講師等の派遣等**

一社OSが目指す社会の実現のため、市、団体等が主催する開催する委員会、研究会の委員および講演会、研修等の講師の依頼、視察の申し入れに対しては、積極的にこれに協力・対応する。

収支予算書  
2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経 常 収 益			
①受取会費	415,000	405,000	10,000
正社員会費	185,000	175,000	10,000
賛助会費	200,000	200,000	0
パートナー会費	30,000	30,000	0
②受取寄付金	5,000,000	0	5,000,000
トヨタ自動車寄付金	5,000,000	0	5,000,000
③事業収益	50,492,668	36,818,769	13,673,899
OSC運営事業受託金	39,568,166	36,458,769	3,109,397
すげの里指定管理事業受託金	8,777,902	0	8,777,902
豊田市 負担金	1,000,000	0	1,000,000
事業売上	1,146,600	360,000	786,600
③受取補助金等	2,500,000	2,500,000	0
農政課 補助金	2,500,000	2,500,000	0
④雑 収 益	0	0	0
経常 収益 計 (A)	58,407,668	39,723,769	18,683,899
(2)経常費用			
①事 業 費	42,782,400	25,973,000	16,809,400
OSC運営委託事業費	24,196,400	22,708,000	1,488,400
すげの里指定管理事業費	8,291,000	0	8,291,000
豊森なりわい塾支援事業費	6,000,000	0	6,000,000
自主事業費	4,295,000	3,265,000	1,030,000
②管 理 費	14,155,600	10,077,000	4,078,600
人件費	10,621,600	7,268,000	3,353,600
研修費	600,000	500,000	100,000
消耗品費	760,000	300,000	460,000
図書費	70,000	0	70,000
賃借料	810,000	800,000	10,000
その他経費	1,294,000	1,209,000	85,000
経常 費用 計 (B)	56,938,000	36,050,000	20,888,000
当期経常増減額 (A) - (B)	1,469,668	3,673,769	-2,204,101
2. 経常外増減の部			0
(1)経 常 外 収 益	0	0	0
(2)経 常 外 費 用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	450,000	900,000	-450,000
当期一般正味財産増減額	1,019,668	2,773,769	-1,754,101
一般正味財産期首残高	3,872,614	0	3,872,614
一般正味財産期末残高	4,892,282	2,773,769	2,118,513
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
III 正味財産期末残高	4,892,282	2,773,769	2,118,513

【備考】

借入金 3ヶ月ごとに3,000,000円を借りて返済する  
借入先 豊田信用金庫

収支予算書内訳表  
2019年4月1日から2020年3月31日まで

単位(円)

科目	OSC運営委託事業	すげの里指定管理事業	豊森なりわい塾支援事業	自主事業	合計
I一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
受取会費	-	-	-	415,000	415,000
正社員会員会費	-	-	-	185,000	185,000
賛助会員会費	-	-	-	200,000	200,000
パートナー会員会費	-	-	-	30,000	30,000
受取寄付金	-	-	5,000,000	-	5,000,000
トヨタ自動車寄付金	-	-	5,000,000	-	5,000,000
事業収益	39,568,166	8,927,902	1,000,000	996,600	50,492,668
豊田市 受託金	39,568,166	8,777,902	-	-	48,346,068
豊田市 負担金	-	-	1,000,000	-	1,000,000
事業売上	-	150,000	-	996,600	1,146,600
受取補助金等	-	-	-	2,500,000	2,500,000
農政課 補助金	-	-	-	2,500,000	2,500,000
雑収益	0	0	0	0	0
経常収益計	39,568,166	8,927,902	6,000,000	3,911,600	58,407,668
(2)経常費用					0
①事業費	24,196,400	8,291,000	6,000,000	4,295,000	42,782,400
交流コーディネート事業	143,000	-	-	-	143,000
企業マッチング	110,000	-	-	-	110,000
集落活動応援隊	33,000	-	-	-	33,000
いなか暮らしコーディネート事業	2,335,000	-	-	-	2,335,000
ミライの職業訓練校運営費	1,200,000	-	-	-	1,200,000
移住PR費	1,135,000	-	-	-	1,135,000
山村の魅力・価値PR事業	3,070,000	-	-	-	3,070,000
くま座ミーティング	550,000	-	-	-	550,000
さんそんSHOW印刷製本費	220,000	-	-	-	220,000
HP管理・運営費	440,000	-	-	-	440,000
OSCパンフレット制作費	220,000	-	-	-	220,000
交流イベント開催費	500,000	-	-	-	500,000
その他広報PR費	1,140,000	-	-	-	1,140,000
施設管理費	-	1,770,000	-	-	1,770,000
燃料費	-	246,000	-	-	246,000
光熱水料費	-	32,000	-	-	32,000
消耗品費	-	120,000	-	-	120,000
印刷製本費	-	58,000	-	-	58,000
通信運搬費	-	181,000	-	-	181,000
支払手数料	-	62,000	-	-	62,000
衛生管理費	-	481,000	-	-	481,000
広告宣伝費(HP管理手数料)	-	50,000	-	-	50,000
修繕費	-	246,000	-	-	246,000
委託費	-	294,000	-	-	294,000
市民農園管理運営費	-	193,500	-	-	193,500
保険料(賠償)	-	210,000	-	-	210,000
負担金 豊森なりわい塾	-	-	6,000,000	-	6,000,000
支援費	-	-	-	3,130,000	3,130,000
地域SB研	-	-	-	0	0
森林部会	-	-	-	200,000	200,000
次世代育成部会	-	-	-	15,000	15,000
セカンドスクール部会	-	-	-	2,500,000	2,500,000
食と農部会	-	-	-	200,000	200,000
移住定住部会	-	-	-	50,000	50,000
ネットワーク拡大部会	-	-	-	35,000	35,000
里モビ費用(自動車税等)	-	-	-	130,000	130,000
ローカルメディア事業	-	-	-	700,000	700,000
仕入	-	-	-	90,000	90,000
諸謝金	-	-	-	150,000	150,000
人件費	18,208,400	6,063,000	-	-	24,271,400
交通費	440,000	-	-	100,000	540,000
その他雑費	-	54,500	-	125,000	179,500
②管理費	14,155,600	-	-	-	14,155,600
人件費	10,621,600	-	-	-	10,621,600
旅費交通費	180,000	-	-	-	180,000
研修費	600,000	-	-	-	600,000
通信運搬費	90,000	-	-	-	90,000
消耗品費	760,000	-	-	-	760,000
図書費	70,000	-	-	-	70,000
水道光熱費	100,000	-	-	-	100,000
貸借料	810,000	-	-	-	810,000
会費	50,000	-	-	-	50,000
支払い報酬	450,000	-	-	-	450,000
車両費	60,000	-	-	-	60,000
保険料(自動車)	180,000	-	-	-	180,000
その他経費	184,000	-	-	-	184,000
経常費用計	38,352,000	8,291,000	6,000,000	4,295,000	56,938,000
当期経常増減額	1,216,166	636,902	0	-383,400	1,469,668
2.経常外増減の部					0
(1)経常外収益	-	-	-	-	0
(2)経常外費用	-	-	-	-	0
当期経常外増減額	-	-	-	-	0
法人税、住民税及び事業税					450,000
当期一般正味財産増減額	1,216,166	636,902	0	-383,400	1,019,668
一般正味財産期首残高					
一般正味財産期末残高					
II指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高					
指定正味財産期末残高					
III正味財産期末残高					
備考	受託金の内消費税 3,267,096円含む	受託金の内消費税 724,781円含む 事業売上 ：市民農園入園料		事業売上 ：物販・視察・講演料等 里モビ手数料自動車税等	